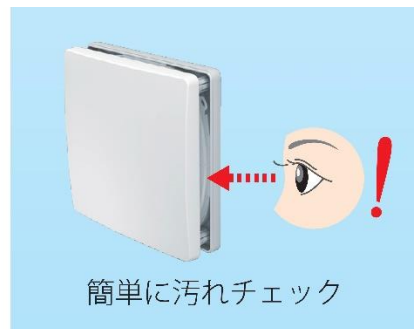


VENTOsan のメンテナンス

- ・インナーカバーのサイドからフィルターの汚れが確認できます。
- ・サイドから汚れが見えると、フィルターの裏側はさらに汚れていることが多いです。
- ・快適な換気を行うため、フィルターは必ず定期的な水洗いと交換をお願いします。



カバーを外す際は、4 点の足の部分の左右にある突起部を押しながら外してください。
脱落防止の為にストッパーがついているので、**無理やり外すと破損の原因になります。**



設置状況によって前後しますが、3 ヶ月に一度掃除機での清掃か水洗いをしてください。
適度な清掃を行う事でフィルターは長持ちします。

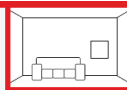
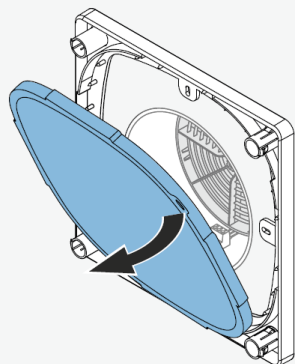
掃除機などで大きなゴミを両面吸引し、その後真水または薄い中性洗剤で手洗いします。
中性洗剤を使う場合は希薄した洗剤を十分に真水で洗い落としてください。

洗浄後も汚れが落ちない場合や、目詰まりしている場合は、フィルターの交換時期です。
速やかにフィルター交換してください。

花粉フィルターは水で洗うと静電気がなくなり効果が薄れます。花粉の気になる時期だけご利用ください。

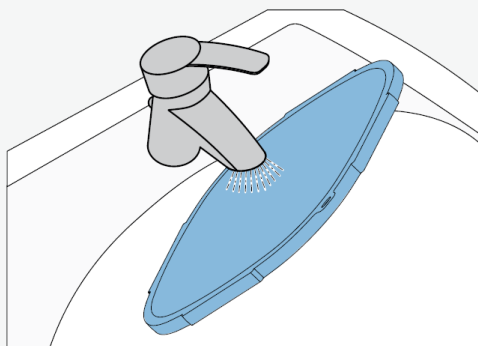
フィルター清掃手順

1



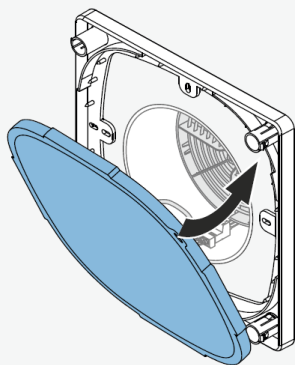
1. フィルターを外します
その際コントローラを停止させる
必要はありません

2



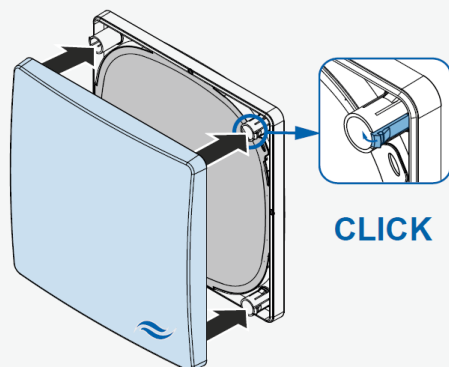
2. フィルターを掃除機掛け、汚れが
落ちにくい場合は中性洗剤か真
水で水洗いします

3



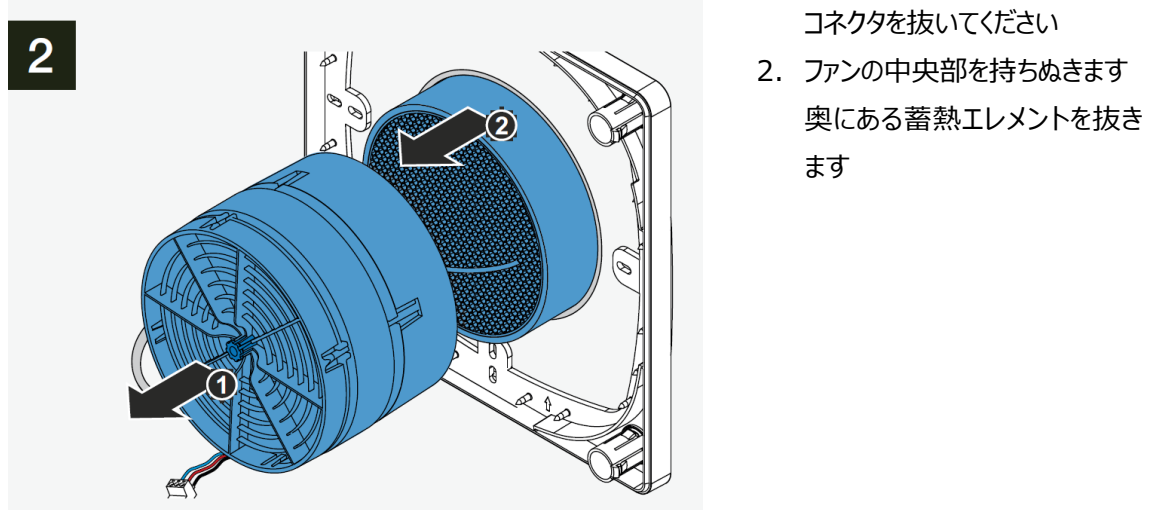
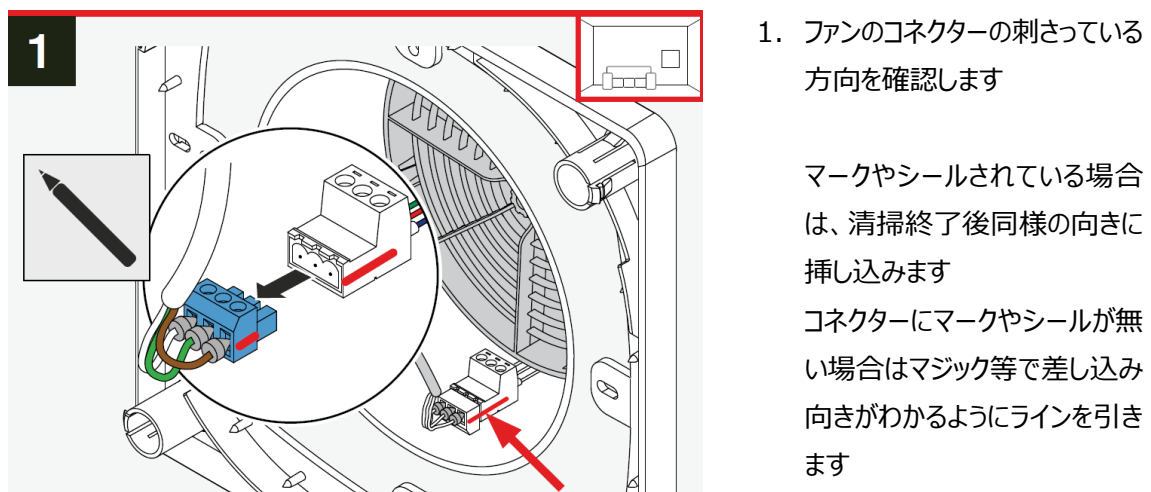
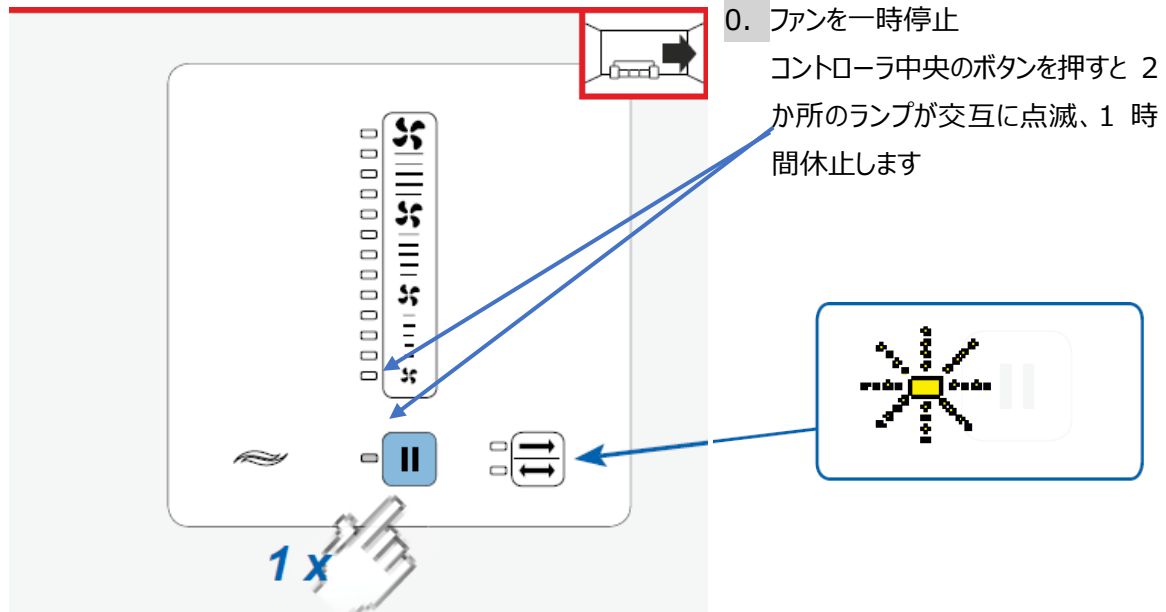
3. 陰干しし、乾いたらフィルターを
戻します

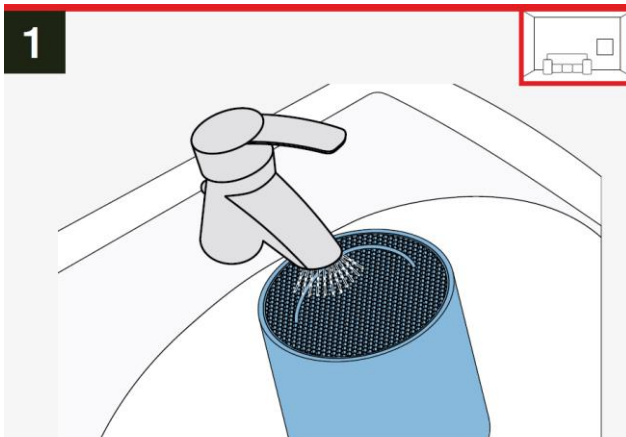
4



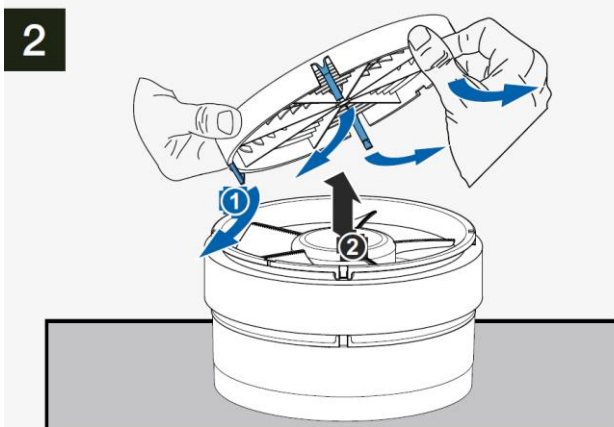
4. インナーカバーを外した時と同様、
突起部を押しながら固定させま
す

ファンと蓄熱エレメント清掃手順





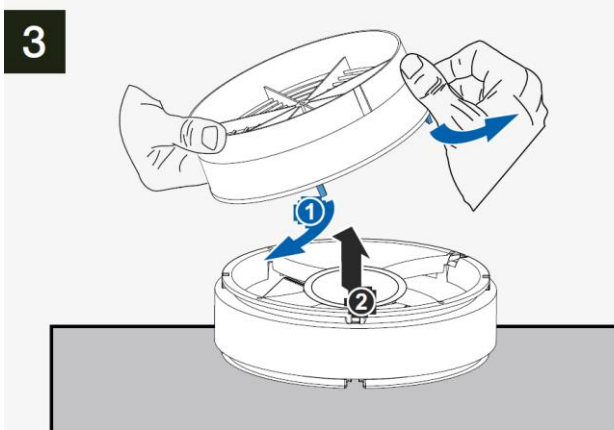
1. 蓄熱エレメントは掃除機で汚れを吸引し、汚れが落ちにくい場合は水洗いします
その後陰干ししてください



2. ファンの清掃は掃除機で汚れを吸引し、拭き掃除してください

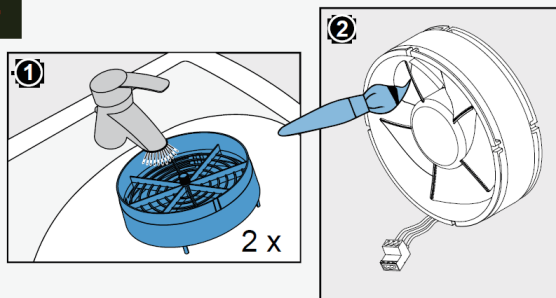
(注意)ファン本体は水洗いできません

もしもファンの内部まで汚れが確認できる場合は、ファンの前後にあるガイド部分を外します



3. 同様に逆サイドのガイド部分も外します

4

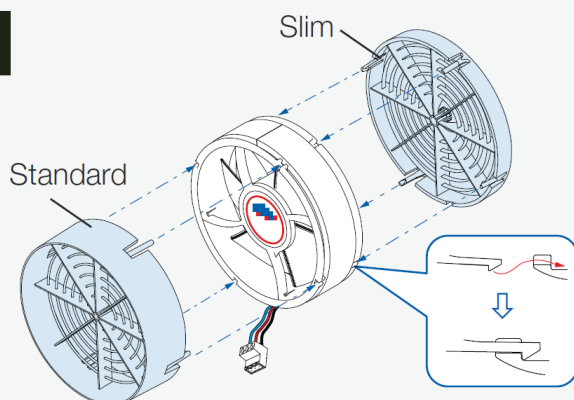


4. ガイド部分を水洗い、ファン本体はタオルや柔らかい刷毛などで清掃してください

配線がガイドの欠き込み部に
来るようにしてください

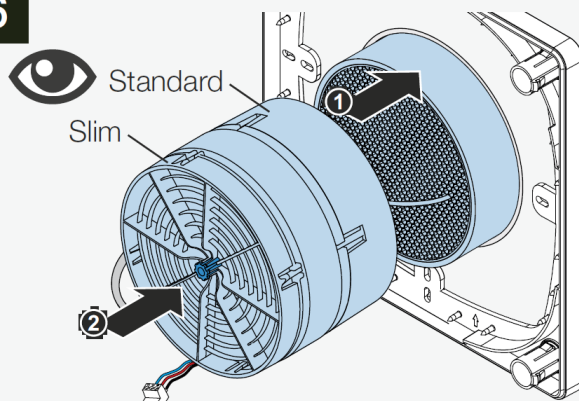


5



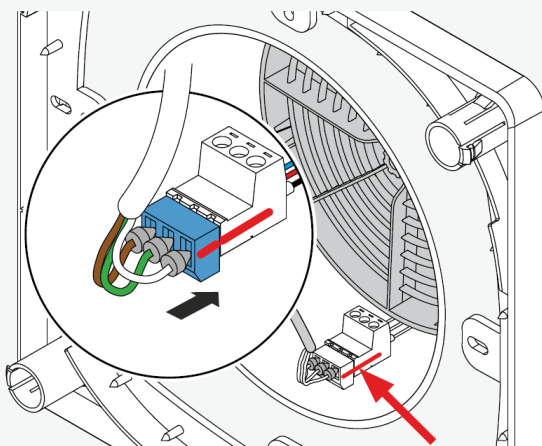
5. ガイド部分を付けなおします
JW・SP はガイド部分のサイズが両方同じです
SP+・ZERO はガイド部分の大きさが違うので、左図のようにファン本体の文字がある方に大きい方のガイド部を取り付けます

6



6. 先に蓄熱エレメントを挿入しファンを戻します
JW・SP はファンの文字がある方が奥にして挿入します
SP+・ZERO はガイド部分の大きい方を奥にして挿入します

7



7. コネクターを、マークを確認して差し込みます
フィルターとインナーカバーを取付け、コントロールの任意の風量で再稼働します